

「伝統×デジタル」で挑む、市内企業の生存戦略とは？ 『北九州リスキリングキャンパス』プレイベント 「DX・AI セミナー&企業交流会」開催

1 概要・目的

北九州市は、市内企業の「稼ぐ力」をアップデートするため、国内最大級の学習プラットフォームを活用した、実践型ビジネススクール「北九州リスキリングキャンパス 2026」を始動させます。

2 なぜ今、北九州で「リスキリング」なのか？

現在、あらゆる産業において DX や AI の活用が急務となっており、多くの中小企業では「何から着手すべきか」「どう人材を育成すべきか」という課題を抱えています。

本事業では、「わかる」を「できる」へ、「できる」を「実装」へ繋げることをコンセプトに、単なる知識習得に留まらない、実務直結型のリスキリングキャンパスを開講します。

本プレイベントは、そのキックオフとして、市内企業の経営層や人事担当者に向けた意識醸成とネットワーク構築の場として開催するものです。

3 注目ポイント

【地場企業のリアルな挑戦】老舗企業の変革者たちが登壇

DX 実装に取り組む岡野バルブ製造(株)の菊池氏、小倉セメント製品工業(株)の上田氏、九州全域の産業成長を俯瞰する九州経済産業局の担当者が登壇。

九州圏域における企業の成長可能性というマクロな視点と、地方企業がいかに最新技術を取り込み、生存戦略を描くかという現場視点の双方から地域経済の未来を深掘りします。

4 開催概要

日 時：2026 年 7 月 30 日(木)16:00~19:00

場 所：ホステル&ダイニング タンガテーブル(小倉北区馬借1丁目5-25 ホラヤビル4F)

登壇者：合同会社ポルト 代表／岡野バルブ製造(株) 取締役 経営企画室長 菊池 勇太 氏

小倉セメント製品工業(株) 代表取締役 上田 哲平 氏

九州経済産業局 総務企画部 企画調査課 前田 花 氏

(株)Schoo 地域創生事業開発室 室長 金田 一平 氏

タイムテーブル：

16:00-16:50:開会挨拶・講演:老舗製造業における DX・AI 導入の実践事例と、
地域資源を活かした新規事業のリアル(講師:菊池 勇太氏)

16:50-17:40:トークセッション

第1部:九州経済産業局による、九州企業の人材動向に関する実態調査のご紹介

第2部:登壇者によるトークセッション

17:40-18:00:「北九州リスキリングキャンパスプログラム」紹介

18:00-19:00:交流会

5 本事業に係る北九州市長のメッセージ

北九州市が掲げる「稼げるまち」の実現に向け、その最大の原動力となるのは、時代の変化をしなやかに捉え、自ら変革を起こしていく「人」の力です。デジタル技術が急速に進化する今、それらを自在に使いこなし、新たなビジネスの価値を創造できる人材の育成は、北九州市の未来を左右する極めて重要なミッションであると考えています。

「北九州リスキリングキャンパス」は、最新の知見を習得するだけでなく、自社の課題解決や新たな挑戦につなげる実践の場です。オンラインと対面を組み合わせた学びを通じて、企業の変革を支える人材が育ち、その成果が地域全体へ広がることを大いに期待しています。

自らの可能性を広げようと一歩踏み出す市内企業の挑戦を、北九州市としても最大限にバックアップしてまいります。ここでの学びが、市内企業の持続的な成長と、北九州市の更なる飛躍の原動力となることを願っております。

【問合せ先】

産業経済局雇用・産業人材政策課

課長:小西 係長:小路 TEL:093-582-2419